

主な内容	ページ
中学生海外派遣特集	2～7
保育園入園案内	8
避難方法を身につけよう	9
まちの話題	10～11
みんなの広場	12～13



おいしくできたかな

9月11日、不動ヶ滝キャンプ場でやる気が出る野外体験のつどいを開催しました。幸田高校山岳部の顧問、生徒、OBの指導のもと、小学生85人が、野外で料理を作ったり、テントのたて方を楽しく学びました。



中学生海外派遣



広い大地、広い心、 体中で感じました。

●第五回幸田町中学生海外派遣●

幸田町中学生海外派遣団は、幸田北部中学校長の中山政二さんを団長に、生徒十八人、教員二人、教育委員会職員一人の計二十二人で構成しました。
八月十六日午後零時三十分、役場に集合した一行は、出発式で町長を始め教育関係者や父母

らに見送られ、名古屋空港からサンフランシスコに向かいました。その後、モントレー・カーメル、カマリロ、ユニバーサルスタジオ、ロサンゼルスなどホームステイや見学をしました。一行はアメリカ大陸の大自然と文化、アメリカ人気質に触れ、

口では言い表せない驚きと感動を覚えました。

八月二十四日(火)に帰国の途につき、九日間の充実した日程を終え、家族やクラスメイトの待つ幸田町に無事帰ってきました。



▲目指せノ大リーガー



▲ビッグなステーキで笑顔もビッグに。



▲自分で買わないとランチは食べられないよ。



▲チャイニーズシアター。誰の手形だろう？



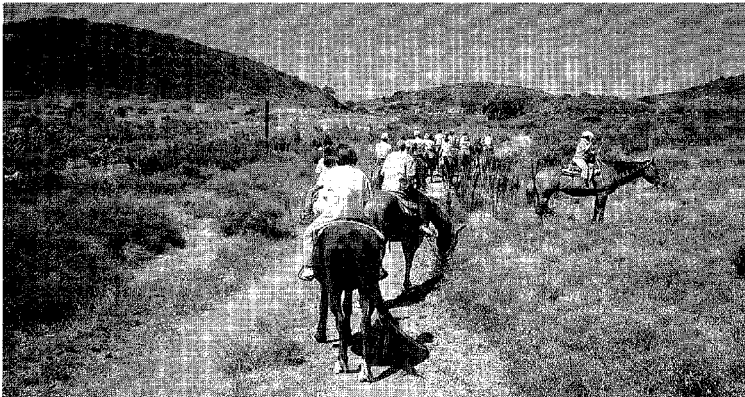
▲ホームステイ先で仮装パーティ。



▲ホストファミリーと記念撮影。



▲ホームステイ先でピアノの腕前を披露。



▲西部劇みたいでしょ。



REPORT

体験レポート

交流のかけ橋となった
盆ダンス



団長 (北部中学校長)
中山政二さん

ホストファミリーとの出会いは、公園のパーティーから始まりました。手づくり料理を食べながらの談笑。それから輪になり、和気あいあいとなって踊った盆ダンス(新幸田音頭)やホキボキダンス(アメリカの踊り)など。

翌日、市庁舎前で歓迎セレモニーがありました。副市長さん等の笑いとユーモア溢れる歓迎スピーチ。そして、盆ダンスのアンコール。終わって拍手喝采を受けた子どもたち。

このように、言葉は十分通じなくても肌で触れ合い、体で表現しあった子どもたち。ホームステイで得た心の交流は、子どもたちにとって生涯忘れられない思い出になったことでしょう。

思い出のホームステイ



幸田中
稲吉真一さん

一番印象に残っていることは、やはり三泊四日のホームステイです。最初はすごく不安でホストファミリーともあまり口がきけませんでしたが、ほんとうにやさしい人ばかりで、困っている時には辞書を使って教えてくれたりして、いつの間にかその生活にも慣れました。毎日いろいろな所へつれていっていただき、言葉では言い表すことのできないほど楽しい思い出をさせてくれたホストファミリー。

ここで学んだ多くの知識や文化をこれからの生活に大いに役立てていきたいと思っています。

日本と違うアメリカ



幸田中
唐澤光彦さん

一番印象に残ったところは、

僕がホームステイした家です。なぜなら、アメリカの文化に初めて触れたからです。始めは相手の言っていることが、まったくわからなくてまどまどしていました。最初は手紙でしか話さなかったのですが、徐々に話せるようになっていきました。最初は手紙でしか話さなかったのですが、徐々に話せるようになっていきました。

しかし、ホームステイ先の人が辞書などを使って親切に教えてくれたので助かりました。僕はアメリカの人はとても心が広いと思います。また、家の中を靴のまま生活しなければならなかったのも、よりいっそう印象に残りました。また、アメリカの治安のよさにも驚きました。

これらのことを学校生活の中でみんなに伝えていって、アメリカをしつかり理解してもらおうように努力したいと思っています。

もう一度ホームステイ



幸田中
泰久さん

英会話にまったく自信のない僕にとつてアメリカ行きはかなりの不安がありました。しかし、学校で習っただけの英語でもどうにかなると思い、出発しました。飛行機やバスの中でホストファミリーに会ったら何を話しかとずっと考えていました。で

も、対面してみると何もできずただファミリーの自己紹介を聞くだけになってしまいました。ここから英語だけの生活は始まりました。最初の会話から知らない単語ばかり出てくるので、お互い辞書を使いながらの会話になりました。今回はまともに会話できなかったけど、もっと英語を勉強したら、もう一度ホームステイをしたいです。今度は一か月くらい。

ホームステイを終えて



幸田中
田境範子さん

ホームステイは、私がアメリカへ行った中で、一番心に残りました。英語をほとんど知らなくても不安でした。でも、ホストファミリーは優しくいろいろなことを教えてくれたので緊張もゆるみました。二日目になると英語にも慣れ、相手の言うこととまだたい理解できるようになりました。小さな会話ができることでもうれしかったです。ホストファミリー、特にジェリーさんを見ると、とても明るいなあと思います。明るく

話しかけると、自分も楽しい気分になりました。そんな人たちと別れるのはつらかったけど、生活習慣、人柄など日本と異なったものをこのホームステイで学ぶことができ、本当に良かったと思います。

アメリカ人の優しさにふれて



幸田中
足立佳奈子さん

私は今回の海外派遣を通してとても多くのことを学んできたように思います。アメリカの雄大さや土地利用の工夫などいろいろなことに驚かされ、また感じさせられました。ホームステイでは日本とは異なったアメリカの文化をしっかりと見聞きすることができました。そしてアメリカ人の優しさに触れることができました。向こうの人たちはいつも広く心を開いて温かく私たちに接してくれました。また、言葉が通じなくても心が通じてさえいれば必ず相手は自分の思っていることをわかってくれると感じました。別れ際にホームステイ先の人たちが私たちのために流してくれた涙を見た時、世界は人種を越えて一つな



のだと教えられました。今後、国際交流が今まで以上に深まっていってことを願っています。

豊かな国アメリカ



幸田中 松山知永さん

九日間の旅行の中で、中心はホームステイです。はじめ、英語が苦手な私は、アメリカ人ばかりの中で一人でやっていけるかとても心配でしたが、行ってみるとホストファミリーはとても優しくとても温かい人ばかりでした。でも、やはり言葉は少し不自由で、文法などだけの英語でなく、話せる英語の必要性を思いしらされました。アメリカはとても陽気で美しい国でした。でも、それ以上に住んでいる人々の心が豊かだっ

たように思います。今でも私の心の中は、アメリカの景色でいっぱいです。こんなにすばらしい機会を与えてくださった先生方とお世話してくださった後場の方、旅行会社の方、育ててくれた両親に感謝して、この旅行を一生の思い出にしたいと思います。

雄大な大地と人の心



南部中 伊吹 壘さん

ホームステイをしていたカマリ口で思ったことは、アメリカ人の生活には、日本人にはない「ゆとり」があるような気がしたことです。一家が集まってくるく時間も、このように「ゆとり」がアメリカ人の心の広さの源になっていると思います。

また、町の中を見ても、日本みたいにゴミが落ちていないことに気がつきました。ごく当たり前のことですが、日本人はそれができていないと思いました。今回の旅行で、雄大な土地に「ゆとり」を持って住んでいる人たちの心の広さや豊かさにじかに触れてきたような気がしま

す。
楽しかったアメリカ



南部中 稲吉崇史さん

去年の先輩方から聞いていた通りのすばらしい体験ができました。その中でもホームステイは、自分の英語力が試せた喜びや、もつといるんなことを話したかったという後悔の気持ちがあります。アメリカの文化や習慣などもすっかりと学べたと思います。ホストファミリーもいつも笑顔で話しかけてくれました。そしてなによりも僕がよかったと思うことは、幸田中と北部中の二校との交流ができたことです。今でもみんなの明るい表情が思い出されます。

驚いたアメリカ



南部中 本多 梓さん

一番驚いたのは、スーパーマーケットに行った時でした。食べ物、飲み物がいっぱい並べてあって、どれもすごく安くって日

本の半分以下でした。

次に驚いたのはアメリカの広さです。日本とはスケールが違います。日本のデパートが縦に長いに対して、アメリカのは横に長かったです。ロスはとても広い土地にすくたくさんのビルや家が建っていました。

三番目に驚いたのは、ホームステイ家族の優しさでした。日本人の僕たちにとっても優しくしてくれて、僕ではないけどケーキまで作ってくれました。楽しい四日間をありがとうございました。

豊かな心



南部中 稲吉由起さん

私は、いつでも私の目を見て、私の超スローペースの英語を聞いてくださったホストファミリーの優しさに感動しました。一番驚いたことは、老人福祉の整備がすごいことです。五十五歳以上の人が住んでいる村のような所があり、その住人はテニスなどあらゆる種類のスポーツを楽しんでいました。非常に元気でいきいきしていました。

また、街を散歩していてもゴミがおちていません。もし、ゴ

ミがあればさりげなく拾い、各家の前に設置してあるゴミ箱に捨てます。私も含めて日本人にそのようなことができるでしょうが、一人ひとりに福祉の心が育っていました。私は、そういうアメリカ人の心の豊かさを見習うべきだと思います。

今回の体験で



南部中 大川裕子さん

今回の体験で一番学びたかった福祉についてはあまり学べなかったけれど、やさしく広い心というのは学ぶことができたと思います。

アメリカは道がきれいです。整備されているというのでもそうですが、ゴミが落ちていないのです。カン、ビン、ビニール、木の枝でさえ気づいた人が拾い、近くのゴミ箱へ捨てます。それがあたりまえの国でも感心しました。アメリカ人は、いつも他の人のことを考えて行動していました。私たち日本人に足りない心ではないでしょうか。今回、感じたこと、学んだことを私のこれからの生活に生かしていこうと思います。

私にとって

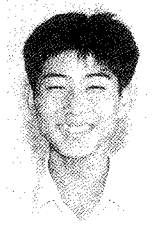


南部中
鈴木美里さん

ホームステイは私にとって異文化の違いを、また、今まで知ることもなかった生活習慣、人と人との会話、表現の温かさ、日本と異なる点、見習いたい点を見つけることができました。

アメリカへはスケールが大きいというイメージと興味心を持っていきましました。でも、実際ホームステイを通して感じたことは、土地の広さ、建物の大きさだけでなく、家族の一員としてむかえてくれる自然さや、会話だけでなく動作で伝わる雰囲気です。日本人としての私の目からは、一人一人の心の広さ、豊かさ、そういつた面でも大きいことに気づきました。四日間のホームステイは私には貴重な、そして今後の私を成長させる大きな体験になりました。

心の広い人々



北部中
鴨下勇馬さん

まず気がついたことは、誰にでも挨拶をするということです。ホームステイ中のある朝、ホストファミリーと一緒にサイクリングに出かけました。すると、見知らぬ初対面の人たちが「Good Morning」と声をかけてくれました。そこで僕も答えました。なんだか胸がスーッとしました。Thank You」という言葉でも、日本より頻繁に使われます。ほんのちよっと役に立っただけでも「ありがとう」と言われるのは気持ちの良いことです。

日本人もこういうところを学んで、もっと人と人とのふれあいを深めてほしいものです。僕もアメリカでの体験を日本で生かしたいです。

身近に感じたアメリカ



北部中
谷川宏樹さん

「Welcome Hiroki」ホストマザーがやさしい笑顔で迎えてくれました。僕は緊張したまま、あいさつをして車に乗りました。別世界に行くような不安でいっぱいでしたがその不安はすぐに打ち消されましました。ずっと前から家族だったように、温かく広い心で接してくれたホストファミリー。数々の楽しい行事。夢のような四日間はあるという間に過ぎ、あふれる程の思い出を僕の心に残してくれました。

短い期間で、アメリカを知ることとはとても無理ですが、アメリカを身近に感じられるようになり、貴重な体験ができたことを大変うれしく思っています。

異文化に触れて



北部中
松永秀吉さん

僕は、ホームステイをしてい

る時に、一つの失敗をしてしまいました。それは、「何か食べますか」と聞かれた時に、「いいえ、いりません」ということで「ノー」と答えました。その後「本当にいらないの」と聞かれたときに、日本では「はい、いいりません」というので「イエス」と言いました。ところが、アメリカでは「イエス」は「いいりません」ということをさすのです。

だから、向こうの人は「いらない」と言ったのになんと言うな」と思ってしまったようです。習慣の違いでそのようなことになってしまったのですが、よい経験になったと思います。

心からの優しさ



北部中
佐橋 縁さん

私が一番不安だったのは、やっぱりホームステイでした。でも、初めて会った時から、すごく優しくしていただきました。会話を一番心配していましたが、うまく通じない部分がたくさんありました。それは、ほとんど私のヒアリング力が足りなかったせいですが、でも、身ぶりや物を見せたりして何とか伝えよう

としてくれました。まるで本当の家族のように接してもらい、本当に別れるのがつらかったです。いろいろなプレゼントをもらっただけど、一番のプレゼントは心から優しく接してもらったことです。

小さい子の英語も聞きとれなかったし、テストでは〇をもらえないような英語しか使えませんでした。だから、もし機会があれば、もっともつと語学力をつけ、ホストファミリーを訪ねたいと思います。

ありがとうが自然に言える国

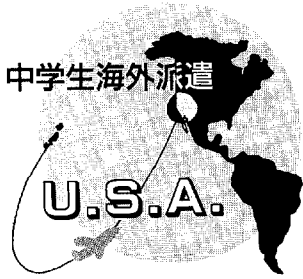


北部中
志賀杏理さん

私が一番アメリカらしく感じたことは「ありがとう」という言葉がすく自然に言えたことです。これはやはり心が広がっておおらかなアメリカ人ならではのと思いました。

ホームステイで言葉もろくに通じない家庭に入ったことは、これからの自分にプラスになる経験でした。自分の知っている範囲の英語、しかも「Yes」や「No」しか使わなかったのに、ホストファミリーが理解し





てくださったことはこれからの自信につながることでした。それにアメリカの人々が日本の文化を知ろうとしてくださったことがとても印象的でした。



北部中 星野裕子さん

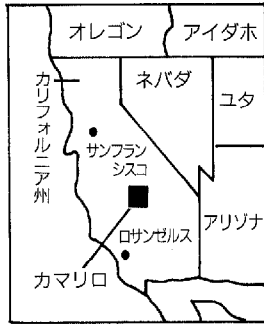
私はアメリカに行っても外国人ではないと言われました。その通り、白人、黒人、アジア系といろんな人種がありました。身近な例で、私がホームステイした家の夫婦はメキシコ人と白人でした。世界中から集まった人たちが、一つの国で暮らしているのは不思議で魅力的でした。私がホストファミリーにちようちんをあげた時、何度も「美しい」と言っていて、すぐ壁に飾ってくれました。気に入ってもら

えてうれしかったです。それから日本語に挑戦したり、日本食を食べたりして、私の国を理解しようとしてくれました。言葉が十分伝わらなかつたのに、そういう温かい態度が返ってききました。たくさんの貴重な体験ができたことに感謝します。

感動のホームステイ 四日間を過ごした

カマリロ市はこんなところ

位置



面積

中心部：五〇㎢
新規開拓地域：二〇〇㎢
（合わせると幸田町の四・四倍、大田豊橋市くらい）

主な産業

農業が盛ん。特にトマトが名産。

商店

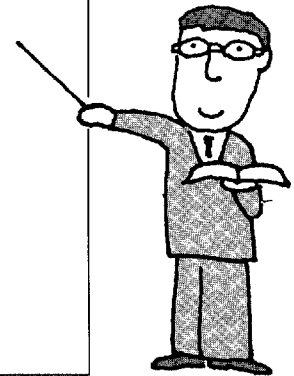
三千八百店舗

シヨッピングセンターが十五店

公共施設

小中学校：十九校
（その他五年制大学など）
消防署：五つ
公園：大が五つ、小が十七
公共プール：二つ

人口
約四万八千人
（幸田町の一・五倍）



Proclamation OF THE Mayor OF THE CITY OF Camarillo CALIFORNIA

WELCOMES THE DELEGATION FROM ROYAL JAPAN

WHEREAS, the City of Santa Clara, Japan chose Camarillo, California as a city, similar in geography, industry, size, agriculture, population and community life;

WHEREAS, the students selected to participate in the program have demonstrated outstanding abilities in academic, social and community achievements; and

WHEREAS, the skills accompanying the students are professional education, increased in learning the citizens of the city through the exchange of knowledge and wisdom;

NOW, THEREFORE, I, Mayor Charles L. Clayton on behalf of the City Council, do hereby commendable efforts to support international, community and educational exchange.

IN WITNESS WHEREOF, I have hereunto set my hand and seal this 15th day of August, 1985.

Charles L. Clayton
Mayor



カリフォルニア州・カマリロ市長の声明書

～日本・幸田町からの派遣団を歓迎して～

日本の幸田町は、カリフォルニア州カマリロ市を地形、産業、商情、農業、人口、昇進などの面において、類似している都市として選んだ。

町際関係を強化させることを目的とした幸田町の中学生海外派遣事業は、町内の各中学校からそれぞれ6名の生徒を選び、アメリカ企業間の生活様式や習慣を深く理解するためにカリフォルニア州を訪問した。

海外派遣事業に参加するに選ばれた生徒たちは、学術的、社会的、地域貢献に顕著な才能を貢献している。

生徒を引率してきた先生方は、生徒たちの国際意識をより高めることに関心のあるプロフェッショナルな教育者である。

市長である私と、シャルロット、クレイバンは、市議会とカマリロ市民の代表として、日本の幸田町からの派遣団を深く歓迎し、青年達の間の国際交流や国際理解が促進してくれるよう心より望んでいます。

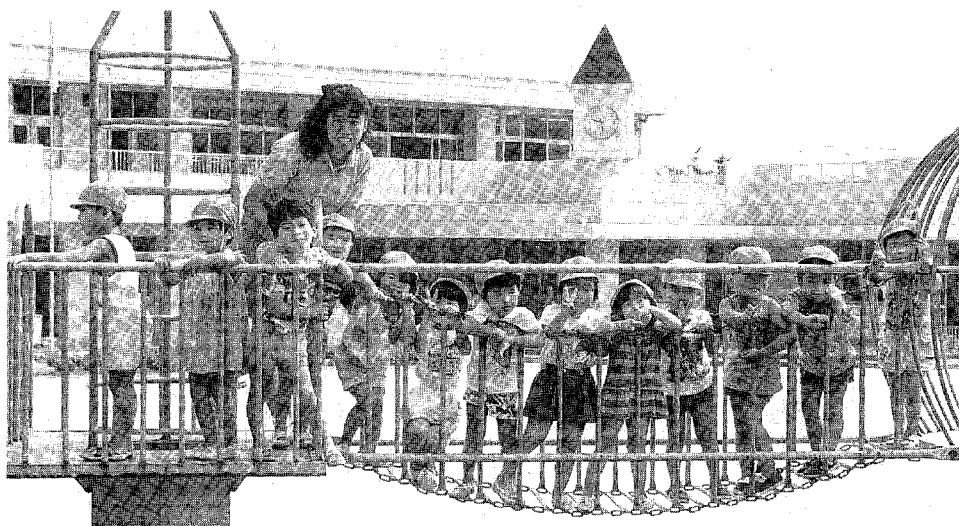
市長 シャルロット、クレイバン



▲カマリロ市長からの声明書を手渡される。
（左：副市長、右：中山団長）

保育園入園のご案内

平成6年度の入園説明会と受け付け



●入園対象児童

昭和63年4月2日以降に出生し、下記の入園要件に該当し、同居の親族で保育にあたる人がいないお子さんが対象となります。

●入園要件

家庭外労働 保護者が昼間、家庭外で労働に従事している場合

家庭内労働 保護者が昼間、家庭内で日常の家事以外の労働に従事している場合

母親のいない家庭 死亡、行方不明、拘禁などの理由で母親がいない場合

母親の出産等 母親が出産の前後、または病気か心身に障害がある場合

病人の看護等 家庭内に長期にわたる病人、または心身に障害のある人が同居し、母親がその看護にあたる場合

●申請書の交付、受付

申請書などは説明会に会場でお渡しします。新規入園を希望される人は、必ずご出席ください。

い。当該保育園に出席できない場合は、他の会場にご出席ください。

●入園決定

入園決定は入園要件に該当し、保育に欠ける程度の順位により行います。決定通知は、来年3月上旬までに本人あてに通知します。

●問い合わせ先

福祉部福祉課保育所係62-1111〈内線126〉

■特別保育のご案内

乳児保育／3歳未満の乳幼児で、母親が上記の入園要件を備えている場合に実施しています。

(大草、わしだ、幸田、豊坂保育園で実施予定)

長時間保育／午前7時半～午後6時まで保育します。ただし、午後6時までは上記指定園のみです。

障害児保育／障害があっても健常児との混合保育が可能なお子さんは、関係機関と調整のうえ実施します。

説明会 及び 受付(面談) 日程

会 場	説明会 (10月)	受付日 (11月)
坂 崎保育園	25日(月)午前10時	10日(水) 午前9時30分～正午
大 草保育園	25日(月)午後1時30分	10日(水) 午後1時30分～午後4時
わしだ保育園	26日(火)午前10時	12日(金) 午後1時30分～午後4時
菱 池保育園	26日(火)午後1時30分	12日(金) 午前9時30分～正午
幸 田保育園	27日(水)午前10時	16日(火) 午後1時30分～午後4時
豊 坂保育園	27日(水)午後1時30分	17日(水) 午後1時30分～午後4時
上六栗保育園	28日(木)午前10時	17日(水) 午前9時30分～正午
深 溝保育園	28日(木)午後1時30分	18日(木) 午前9時30分～正午
里 保育園	28日(木)午後3時30分	16日(火) 午前9時30分～正午

◎会場は、各保育園とも遊戯室です。

避難方法を身につけておきたい

今年七月に北海道南西沖地震が起き、奥尻島では津波により逃げ遅れた多くの方の生命が奪われました。

幸田町においては、幸い津波の心配はありませんが、崖くずれ、地すべり等の災害が考えられます。地震における大震災などから避難する場合は、避難場所の選定も重要です。決して風下にある避難場所を選んではいけません。日頃から家族で「ど

の場合はどこに避難する」とよく話しあうことが大切です。なお、子どもの身元が確認できるように、住所、氏名、生年月日、血液型、保護者名、共通避難場所等を記入した身元確認証を作っておき、身につけさせて避難して下さい。

避難の際、食料品や日用品



品の入手困難と考えられるもの二〜三日分位を背負いリュックなどにまとめて入れておいて下さい。避難途中が危険な時もありますので、身体を保護できる服装を常に備えておきましょう。「ケガをしない」ということです。

準備しておきたい 非常持ち出し品

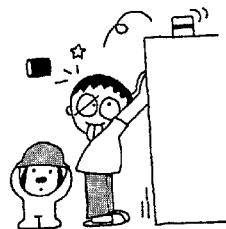


国際防災会議あいち・なごや'93 に参加しよう

この国際会議は、我が国における「国際防災の十年推進」一環事業として、一九九〇年から毎年、日本各地において実施されているものです。今回の愛知・名古屋での開催が四回目となります。

名古屋国際会議場で行われる「荒らぶる地球展」は、共に体験型のイベントですので多数のご参加をお勧めします。なお、詳しくは実行委員会事務局 ☎〇五二一九七二一〇五二〇もしくは幸田町消防本部 ☎六二一三八二二までお問い合わせください。

メインテーマとしては「二十一世紀に向けての大都市圏防災」を掲げ、各種イベントが行われます。特に、十月三十日(土)、三十一日(日)に名古屋市中区栄のまちの木広場で行われる「防災フェスティバル」と、十一月一日(月)〜三日(水)に



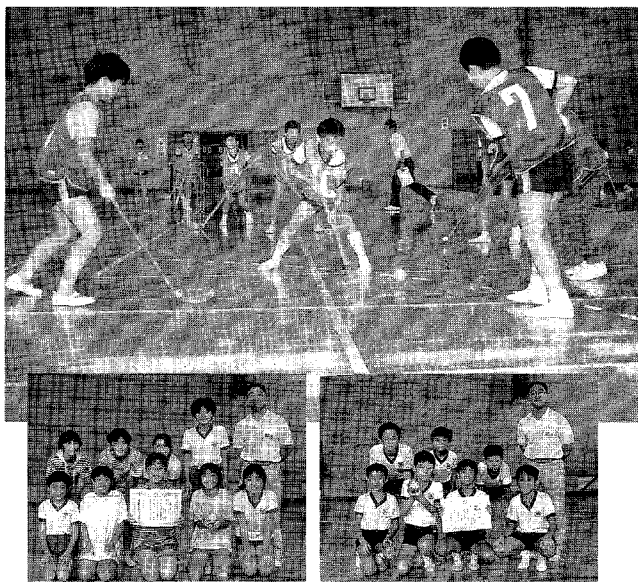
●まちの話題●

身近なできごとや話題を広報こうた62-1111へ。

9月12日、豊坂小体育館と勤労者体育センターにおいて、第1回幸田町ジュニアユニホッケー大会を開催しました。参加した小学生たちは、慣れないボールさばきながらも、ゴールすると大きな歓声をあげていました。結果は次のとおりです。

- 優勝〈男子〉坂ちゃんず（坂崎小）
 〈女子〉いけいけチーム（坂崎小）
 準優勝〈男子〉耳にバナナが入ってますよ（幸田小）
 〈女子〉モンスターキャッスル（深溝小）
 3位〈男子〉ファイヤーバズ（幸田小）
 〈女子〉にこにこチーム（豊坂小）

初代チャンピオンはキミたちだ



いけいけチーム

坂ちゃんず



ギネス記録は偉大で、それでいてはかない

9月11日、幸田小学校運動場において幸田町ギネス大会を開催しました。約300人の大人や子どもが、新種目の「めざせJリーグノ」など4種目の記録に挑戦しました。その結果、次の3種目で新記録を樹立しました。（敬称略）

遠望峰山より高く…100.3cm

山下佐江子、拓己、郁美、
 渡瀬浩美、有基、成瀬千秋チーム

21世紀に向かってさげぼう

…110.0ホーン 柳生見優

めざせJリーグ

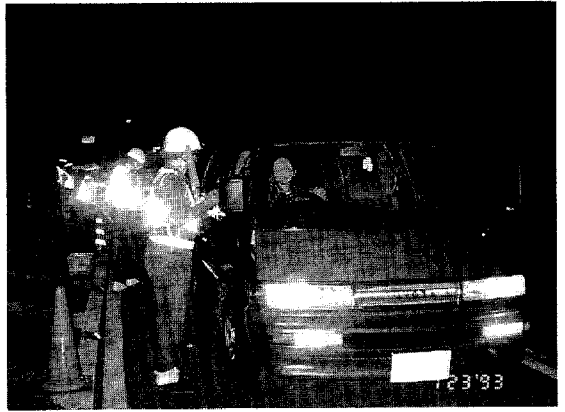
…12秒03 森下祥一

8月26日、中央グラウンドにおいて三世代交流ゲートボール大会を開催しました。ゲームはトーナメント方式で行い、参加者272名は、和気あいあい楽しんでいました。結果は次のとおりです。

- 優勝…永野A、準優勝…鷲田B
 3位…芦谷B、須美A

さすが、私の孫じゃ



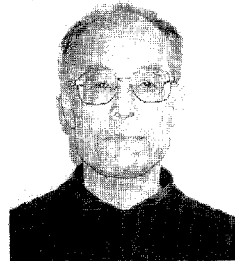


暴走族警戒活動

7月23日、8月20日の午後10時から午前零時まで、交通指導員と岡崎警察署合同で、国道248号線において暴走族追放を目的とした警戒活動を実施しました。

町政モニターだより

絵にも描けない美しい町に



竹谷 正雄さん 横落

町民になって二十年近くになりました。町政に無関心でサラリーマン生活を送りましたが、数年前、自営に転業しました。すぐ困りましたのが町に対する認識の無さで、すべての面で痛感しています。そんな自分が町政モニターに任じられ、本当にと

まどっています。

そういうわけで、感じるままに書かせていただきます。のかな田園都市と思い込んでいましたが、本町も大企業が誘致され、その企業へ通勤される人で道路も混雑し、人口も増加し、活気にあふれ喜ばしいことと思いません。反面、地元企業を対象とした中小企業団地が計画されているようですが、困難の様子です。工場混在の住宅地の弊害は申すまでもないことです。行政の強力な指導のもと、早急に適地を選定し、実現の上、さら

に住みよい町を熟望します。もうひとつ、国道二四八号線についてです。岡崎市から幸田町に入った途端のわびしさです。市街化調整区域だからやむを得ませんが、幸い道路沿いは農振農用地区域が少ないため、用途地域の見直しをし、建築が安易にできれば良いと思います。そうすれば、いろいろな商店も出店し、商業道路として発展させていくことができるでしょう。遠望峰山の四季折々の美しさ、田園風景の素晴らしさと、商店街の華やかさを「絵にも描けない美しさ」と唄い続けたい町であってほしいと思います。

ちぶつと一言 スポーツの秋



都築間能助さん (幸田)

昔は軟式テニスをよくやりました。今は週三回、朝九時からのゲートボールを楽しんでいます。学区や老人クラブの運動会もいっしょに参加しています。



西村紀章さん (野場)

中学、高校とソフトテニスをやってきました。今はよせ集めのチームで野球をやっています。巨人ファンで松井君を応援しています。来年はがんばって優勝してください。



伊藤嘉啓さん (里)

ソフトボール、ゴルフ、バスケット、ウィンドサーフィン、何でもやります。今年は海に行けなくて残念でした。ゴルフの塩谷育代のファンで毎週テレビを見てます。



本田喜美子さん (鷺田)

硬式テニスを始めて十年ぐらいになります。観るのはサッカーがいいですね。地元グランパスを応援しています。いずれはテレビでな

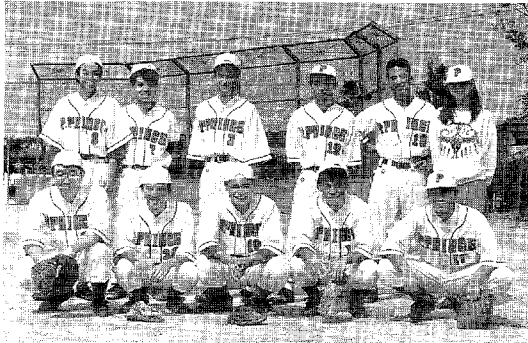
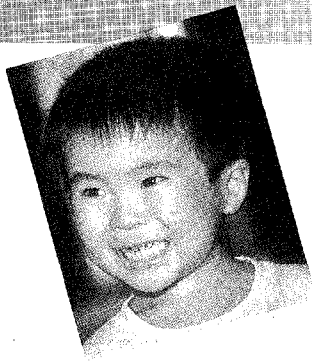


高井友子さん (芦谷)

昔はバスケットをやったのでバツバツと動けますが、持久力がダメ。そんなトコガテニスの試合にも出ちゃいます。セレシユが好きで、彼女のダブルバックハンドはお手本です。

希望者は役場企画課まで。

みんなのひろば



サークル紹介

4

ソフトボール チーム **パイロット・プリンス**

我々、パイロットプリンスが幸田町ソフトボール協会に加盟したのは四年程前になります。幸田町では一番若いチームです。写真で見てもわかるようにいい男がたくさんいます！プリンスが他のチームと違うところは若さだけでなく、このユニホームです。このユニホームは、クラシックモデルといって普通のユニホームよりもすこし値段が高いです。そろそろユニホームを変えようかという話もでていますが、変えたとしてもこのスタイルでいきたいと思います。

パイロットを結成した時の目標は幸田町で優勝することでした。その目標は達成できました。今の目標は西三大会で一勝することです。幸田町ソフトボール協会に若くて強いパイロットプリンスがいるということこそ是非覚えておいて下さい。

代表者 大岡俊仁さん(菱池) ☎63-0043

●この欄に登場するサークルを募集しています。ハガキにサークル名と活動内容、連絡先を書いて下記へ。



近藤元康くん(9才・深溝)

「みんなのひろば」では、みなさんからおハガキをお待ちしています。
「おしゃべりしちゃお〜」
広報記事の感想や親しい人へのメッセージなど短くまとめてください。
「らくがきコーナー」
マンガのキャラクターなどもOKです。
ペンネームも◎です。あて先は下記のとおりです。



広報クイズ

毎月五人に

テレカが当たる

1 中学生の海外派遣は今回で○回目。

2 ぎネス大会の大声新記録は○ホーン。

3 幸田中学校は三年後に創立○周年を迎える。

正解をハガキに書いて送ってください。正解者の中から抽選で五名様にテレホンカードを差し上げます。

締め切りは十月十七日(月)です。

●九月号の答え
1 2 2101 3 119

●当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

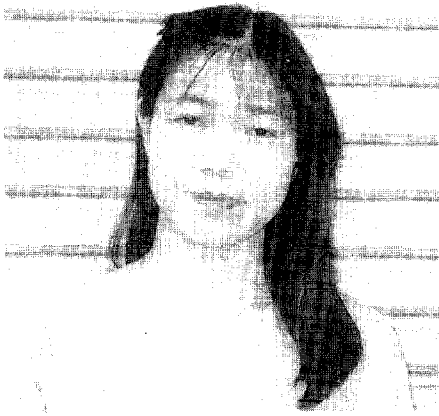
ハガキの余った所に広報の記事についての感想や、やってほしい特集などを書いてください。

41円

幸田町役場

幸田町役場
広報課係

住所
電話番号



青春トークリレー

稲吉 ひろみさん ● いなよし ひろみ
 横落 20歳 A型 身長158cm 会社員
 好きなタイプ 自分の目標をしっかりと
 っている人

好きな芸能人 Dreams Come True

今年短大を卒業して、現在コンピュータ関係の会社でソフトウェアのプログラム関係の仕事に携わっています。全く新しい分野への挑戦で、一つ一つが勉強の積み重ねだと痛感しています。早く自分の仕事に責任が持てるよう、技術面の向上に力を注ぎたいと思います。

休日には、時間を見つけてドライブを楽しんでいます。普段は近場が多いのですが、先日は友達と金沢まで行って来ました。

この幸田町も年々開発が進み、要望に応じ、より生活しやすい様に発展してきました。ただ、もう少し幸田の知名度を上げるために、その題材となる「何か」をみつきたいと思っています。



生きがいセンターだよ

「某月某日」

「ピンかん鳥」

五月一日から、幸田小学校東と坂崎小学校北にくうかん鳥が二羽増えました。先に設置された四羽と合わせて休みなく活躍しています。

センターでは空き缶の取り出し作業と不燃物処理場への搬送作業をしています。

取り出し作業は、会員四名が交代で、毎日各所ともに五回ま

わっています。およその取り出し時刻は決まっていますが、缶の量や交通事情などにより多少の変更もありますのでご了承ください。

また、週三回（月、水、金）には、取り出した缶を不燃物処理場まで搬送しています。搬送作業は八名で行っています。一日当り二人で組を作って交代で搬送します。

この仕事に従事している会員から、利用されるみなさんにお願ひがあります。

一、缶は原形のまま入れる。

二、缶以外の袋類やピン類などは持ち帰る。

三、くうかん鳥を大切に扱う。

	アルミ(個)	スチール(個)
保健センター	33,643	47,212
生きがいセンター	43,131	58,848
幸田小学校東	30,431	40,842
坂崎小学校北	27,843	36,332
福祉センター	24,502	38,364
勤体センター	17,348	24,738
合計	176,898	246,336

（故障の原因を少なくする）
 八月中の取り出し量についてお知らせします。

西三河の

方言

「実りの秋」とはいうものの……

「冷夏に長雨、台風……でことしやーこんげんあかんのー」。

「ふんと、力落といちゃうわのー」。

「冷夏に長雨、台風……で今年は全然だめだねえ」。

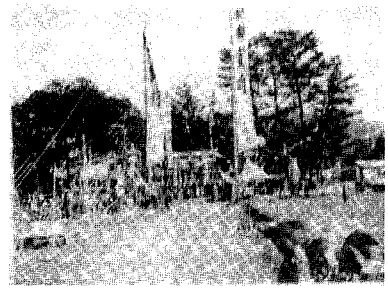
「ほんと、力を落としてしまふよね」。

という意味です。

標準語では、「書きて」が「書いて」になるように、動詞の連用形でイ音便が使われているのはカ行ですが、「落として」が「落といて」になるように、サ行もイ音便が使われるのは、この地方の特徴の一つです。

見えてある記 ①

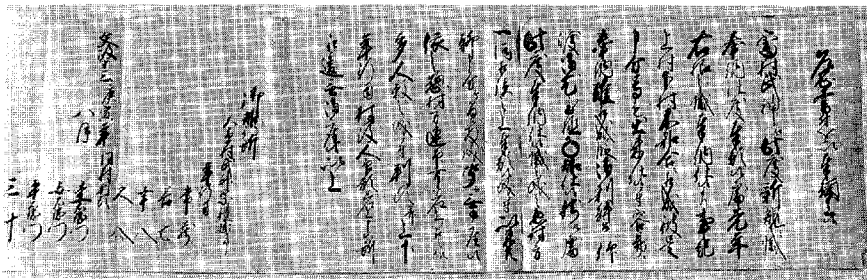
町史資料編シリーズ 其の6



▲ご遷営の当日朝（大正14年）

大草の大幟 おおのぼり

幟のぼりとは、祭りで神社の入口に立てられているもので、丈が長く、幅の狭い布の横に多くの乳をつけ竿に通してある。



▲御地頭様宛和解報告文書

大草神社に奉納されている幟は町内で最も大きいもので、文字を書いた人は、大草廣福寺住職の弟で、江戸で染物屋を営む栄安という人によるものといわれている。

文政十三庚寅年八月の古文書によれば、この幟の奉納について、御地頭様（大草松平庄九郎様）に提出された書類の書き出しには、「年三書付を以奉三願上候」とあり、先年、幟を奉納したおり、上大草村と下大草村との間にもめ事（原因不明）がおきており、幟の奉納が難しくなったとある。そこで、大草村代神祭禮掛り年行司上下村各二名、判頭三二名、百姓代二名、組頭上下村各二名、庄屋一名、計四三名によって話し合いが行われ、和解した為、その報告がされている。

文政十三年庚寅八月と記されているこの年は、天保と改元された年であり、大草村の戸数はこの文書に書かれている判頭の数から推定すれば、常時一六〇戸位であったと考えられる。

※幸田町史資料編「中近世」第一巻は平成六年度に刊行予定です。



▲うしを見て



2年 近藤寛子さん

■先生から
牛が紙いっばいにのびのびとかけています。おちちまでよく見てかけましたね。しっぽがゆれていたんだね。

小学生 画伯登場

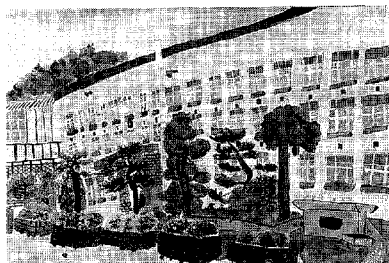
豊坂小学校

■先生から
運動場から見た良い構図を選び、遠近感のある作品に仕上がりました。校舎・木のちがいもよくかけましたね。



6年 長谷麻衣香さん

▲わたしの好きな豊坂小学校



寄 付 ありがとうございます

社会福祉協議会へ
 伊澤秀様 金200,000円
 幸田町役場住民課
 総務課庶務係様 古切手
 西三河ヤクルト販売(株)様
 (福祉ヤクルト運動による寄付)金21,448円
 幸田町へ(坂崎小学校道德教育推進費用に)
 鈴木信男様(久保田) 金100,000円
 幸田町へ(南部中学校管理備品費用に)
 丸七住宅(株)
 丸七グループ従業員一同様 金199,995円

**北海道南西沖地震災害たすけあい
義 援 金**

幸田町共同募金委員会に寄せられました義
 援金は、9月17日までに、

金805,719円

になりました。ご協力ありがとうございます
 した。

幸 田 高 校**第 6 回 定 期 演 奏 会**

幸田高等学校吹奏楽部の演奏会が下記のとおり開催されます。みなさん、ぜひお越しください。

と き 10月11日(月・振替休日)
 開場午後2時、開演午後2時30分

と ころ 岡崎市民会館

入 場 料 無料

曲 目 バレエ組曲「コッペリア」より
 ディズニーの世界
 ウェストサイドストーリー・メドレー
 他

学校教育課**私立高等学校等授業料の補助申請**

対象者 私立高等学校の全日制課程に在学している人、または専修学校の高等課程(修学年限が3年の課程に限る)に在学し、当該高等課程の卒業時に高等学校卒業資格が得られると見込まれる人。

受給者 上記対象者の保護者

基準日 保護者が平成5年10月1日現在本町に居住し、住民基本台帳に記録、または外国人登録に登録されている人。

補助額 1学年度につき、年額12,000円

手続き先 関係書類は、当該の学校等に用意してあります。

手続き期限 10月下旬

問合せ先 当該の学校等、または幸田町教育委員会学校教育課(内線422)へ。

**岡崎高等技術専門学校****平成6年度の生徒募集****募集科名及び期間**

メカエレクトロニクス科 2年

システム設計科 2年

プログラム設計科 2年

応募資格 高校卒以上(または同等以上の学力を有する人)で30歳以下の人。

募集期間 11月19日(金)まで

選考日 11月26日(金)

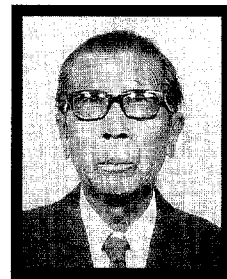
選考方法 学科及び面接

推薦入学制度もあります。

入 校 日 平成6年4月7日(木)

問 合 先 岡崎高等技術専門学校 ☎51-0775

さる六月十三日に逝去された野場の伊澤園彦さんに従五位勲五等双光旭日章が賜与されることになり、九月六日に県庁の教育長室で伝達式が行われました。伊澤さんは、昭和十一年から昭和五十四年まで公職歴四十一年間の永年にわたり、教員として多大な業績を残されました。そしてこの間、額田町立千万町小学校長や幸田町立坂崎小学校長、同町荻谷小学校長などを歴任され、教育の振興に貢献されました。



故 伊澤園彦さん
(野場)

故伊澤園彦氏に
 従五位勲五等双光旭日章
 教育の振興に貢献

社会教育課

わかしゃち国体推進事業
第27回町民スポーツ大会

次の日程で町民スポーツ大会を開催します。

種 目	期 日	会 場
軟 式 野 球	10月31日	坂崎運動場
	11月7日	とほね運動場
ソフトボール(男)	10月31日	とほね運動場
	11月7日	中央運動場
ソフトボール(女)	11月7日	横落公共広場
バレーボール(男)	11月28日	幸田小体育館
バレーボール(女)	11月14日	勤労者体育センター
		豊坂小体育館
バドミントン	11月28日	中央小体育館
卓 球	11月28日	荻谷小体育館
軟式テニス(シングルス)	11月14日	中央運動場テニスコート とほねテニスコート
軟式テニス(ダブルス)	11月28日	
柔 道	11月14日	幸田中武道館
弓 道	11月14日	南部中弓道場

申込期限 10月19日(火)

申 込 先 スポーツ係〈内線411〉

監督者会議 野球、ソフト男女、バレー女子のみ
10月23日(土)午後7時半～ さくら会館

愛 知 県

愛知県移動図書館

と き 10月6日(水)

と ころ 坂崎公民館▷午前11時～11時50分
町立文庫▷午後1時～1時50分

貸出料金 無料

次回巡回日 平成5年12月15日(水)

全国道路標識週間

10月1日から7日までは全国道路標識週間です。車を運転して見知らぬ土地へ行くときなど標識はドライバーの道しるべをしてくれます。標識についてのアイデアやお気付きの点がありましたら、役場建設部土木課維持管理係〈内線263〉または、岡崎土木事務所維持管理課☎58-1211へご連絡ください。

企 画 課

土地基本調査にご協力を

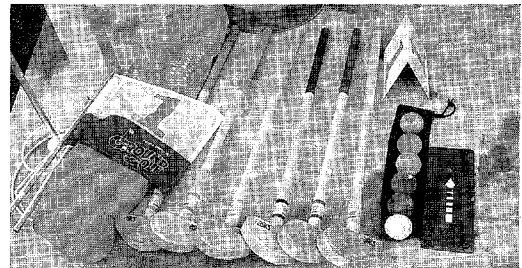
11月1日現在で、全国一斉に土地基本調査が行われます。調査結果は宅地開発計画や土地利用計画などの土地政策を的確に実施するための基礎資料として利用されます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

調査対象地区 大草字北川後、上六條、下六條の一部

コミュニティ宝くじ助成金で備品充実

坂崎学区コミュニティ推進協議会は、全国自治宝くじの売上金を活用した助成金250万円を財源に、コミュニティ活動に利用する備品を購入しました。

- ・グラウンドゴルフセット1式・管理機1台
- ・法被40枚・移動用アンプ1式・草刈り機1台
- ・集会用テント2張・ウォータークーラー2台
- ・ベンチ2台・整理棚6台・ゆかた16枚
- ・焼却炉10台



成人式運営スタッフ募集

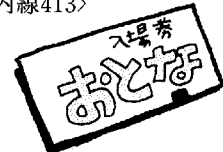
本年度、成人になられる皆さん。自分たちの手で一生に一度の成人式を企画運営してみませんか。

対象者/昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生まれの

町内在住の人

募集人員/10人程度

申込先/社会教育課生涯学習係〈内線413〉



■愛知県警察本部では、悪質商法からの被害を防ぐために「悪質商法110番(052-951-4194)」を設けて、皆さんからの相談に応じています。一人で悩まず、気軽にご相談ください。

今月の税金と料金納付

- 町民税・県民税 第 3 期 分
 - 国民年金保険料 10 月 分
 - 保育料 10 月 分
- ※納 期 限 11月1日(月)

総 務 課

行 政 相 談

10月17日から23日までは行政相談週間です。行政相談とは、国・県・町やJR・NTTなどの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決を図る制度です。わからないこと、困りごとのある人は、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

と き 10月20日(水) 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 池田 一市氏 自宅☎62-1302

幸 田 町 犯 罪 状 況

8 月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件 数	9	7	3	19

福 祉 課

心 配 ご と 相 談

と き 毎週水曜日 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 10月6日 永井義則氏 榊原美智子氏
 13日 高橋和男氏 近藤ひさよ氏
 20日 田境刻次氏 立川時子氏
 27日 近藤義雄氏 山科初子氏

女 性 相 談

と き 10月6日、20日(水)
 午前10時～午後3時
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 愛知県女性相談員 内田良子氏

ストップ・ザ・交通事故

8 月 の 事 故 状 況	件数(人数)累計(1-8月)	
	死亡	1(1)1(1)
	重傷	0(0)2(2)
	軽傷	19(23)88(104)
	物損	80 628

高めようモラル守ろうルール

見に来てネー第2回風の会親睦会

と き / 10月10日(日)午前10時～ 主催 / 三州幸田の風の会
 ところ / 坂崎運動場
 参加者 / 県内からは名古屋や田原など、県外からは東京、横浜、浜松、兵庫ほかの風の会のみなさん。



母 子 家 庭 相 談

と き 毎週月曜日 午前10時～午後4時30分
 相談員 愛知県母子相談員 小坂まり子氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週火、水、金曜日(担当 保健課)
 10月5日(火) 日舞(赤堀会)
 6日(水) せん茶
 8日(金) 壮心流三河会
 20日(水) 民謡(柏謡会)
 22日(金) 詩吟(錦城会)
 26日(火) 民踊(大草民踊友の会) せん茶

住 民 課

年 金 相 談 ・ 集 合 徴 収

と き 10月26日(火)午前10時～午後3時
 ところ 役場1階 101会議室
 持ち物 年金手帳
 内 容 社会保険事務所による国民年金の一般納付相談

保 健 課

10月の神経芽細胞腫検査

平成5年4月生まれの子供を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。4か月児健診で配布した「ろ紙」に尿を湿らせて、愛知県健康づくり振興事業団へ郵送してください。

老 人 健 康 相 談

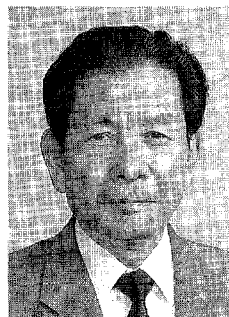
と き 毎週火、水、金曜日 午前10時～正午
 ところ 老人福祉センター
 担当医師 相馬駿量氏(但し水・金のみ)
 内 容 検尿、血圧検査、診察、保健指導
 ○相談を受ける人は、健康手帳をお持ちください。
 ○曜日は都合により変更することがあります。

幸田中学校の今昔



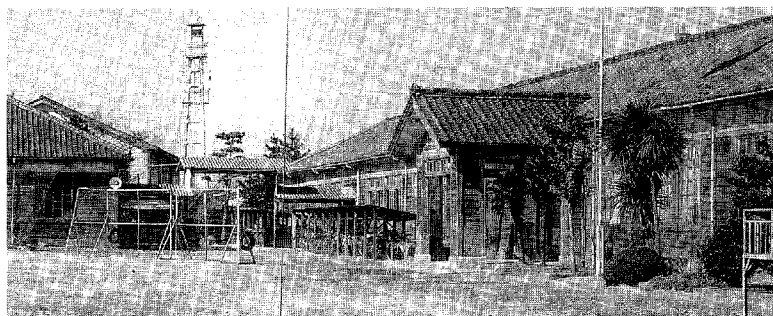
●わが校に寄せて

幸田中学校長
吉口正昭さん



中学校創設

昭和二年、学校教育法により中学校が創設され、四月八日、全校生徒参集。地方事務所長、村長始め来賓一三名にて開校式を行うと沿革誌に記してあります。



幸田中学校の生徒は、三年生のみ現在地の校舎に通い、一年生、二年生は、坂崎・幸田・荻

谷・深溝の四つの分教場で学ぶというスタートとなりました。

豊坂中学校は、一年生から三年生まで、全員が同じ校舎で学べる状況で開校しました。

四分の一の進学

豊坂中第一回生のO氏は、次のように回想してみえます。

「私は、一度青年団へ入団しましたが、中学校へ行きたい者ということだったので、青年団をすぐ退団して進学しました。

六年生は六〇数名いたのに、六年で抜け、高等科二年で抜けなんと四分の一の十六名しか進学しませんでした。

修学旅行は三和・室場・豊坂の三か村合同で、石炭を運ぶのに使われた貨物船に乗り、夜、蒲郡を出発し、朝、鳥羽へ着き、食事をとって少し遊び、また蒲郡へ戻るといふ旅で、船酔いをする者がかなりおりました。」

通学は全員徒歩

昭和二三年度二学期には、幸田中学校待望の新校舎が完成し、各分教場を閉鎖、全員が一校に通うようになりました。

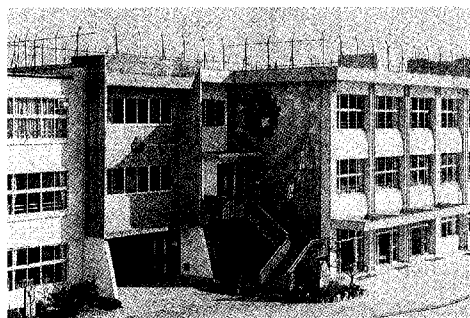
しかし、当時は、坂崎・深溝・豊坂学区のような遠隔の地の生徒でも自転車通学は許されず、全員が歩いて通学しました。

統合・分離の四七年

昭和二九年の町村合併により豊坂中と幸田中は統合され、千名余の大規模幸田中学校として歩み出しました。

その後、町の発展と共に生徒数も増加する一方となり、昭和五八年四月に南部中学校、平成元年四月に北部中学校と、二度にわたる分離を体験しました。

創立五〇周年をあと三年後に控え、同窓生も一万四千五百余名になるまでの間には、校舎や体育館の新築、特別棟の建替え、武道館の竣工等々に加え、統合分離という幾多の変遷をたどりながらも、充実した施設の中で立派な校風と伝統を築きあげてきました。



編集後記

▼あのテレビ番組で高校生にやるテレビ倒しを放映していた。全国から集まった高校生四十人が、合宿しながらテレビを百七十万個近く並べた。何度も失敗を繰り返した。梅し涙を払い除け、遂に世界新記録を樹立した。梅し涙は嬉し涙へと変わり、やがて一緒にがんばって来た仲間との別れの悲し涙となった。「一生忘れられない思い出です」彼らはマイクに向かってそう答えていた。▼今年も本町の中学生十八名がアメリカに派遣された。彼らにとっても、この九日間は何れられない思い出である。写真の中で、ホストファミリーとの別れの涙がすべてを語っていた。▼しかし、思い出は過去である。彼らはこの貴重な体験をステップに、未来に向け、更なる飛躍をしていくべきことだろう。

10 OCT

